

家庭での備え

災害はなんの前ぶれもなく、突然やってきます。いつ災害が発生しても被害を最小限に食い止められるように、家族で防災会議を開いたり、非常持出品を準備するなど、事前に備えておきましょう。

家族で防災会議を開こう

家族が慌てずに行動できるよう、日ごろから防災について話し合ひましょう！



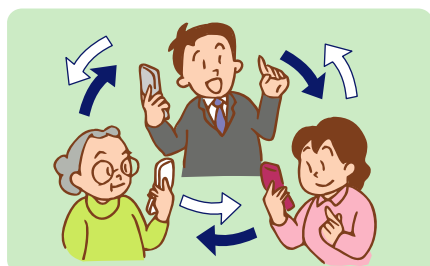
1. 家族一人ひとりの役割を決めておきましょう



2. 非常持出品の準備・チェックをしましょう



3. 職場や学校からの帰宅方法を確認しておきましょう



4. 災害発生時の連絡方法を決めておきましょう



5. 避難場所等を確認しておきましょう



6. 家の内、外、家具などの危険箇所をチェックし、事前の安全対策をしておきましょう

非常持ち出し品

万一の際に備えて、家庭では次のようなものを備え、定期的にチェックしておきましょう。

非常持ち出し品チェックリスト



■ 館山市防災マップ
必ず手元に置いておきましょう。

■ 現金・貴重品

現金（紙幣だけでなく硬貨も）、健康保険証、免許証、預金通帳、印かんなど。

■ 携帯ラジオ

AMとFMの両方聞けるものや文字放送付きラジオなど（電池ははずしておく）。

■ 懐中電灯

電灯がつくことを確認しておきましょう（電池ははずしておく）。

■ 電池

携帯ラジオ、懐中電灯など、各々の種類を準備しておきましょう。

■ 救急医療品

ばんそうこう、包帯、風邪薬など。持病のある方は、常備薬も忘れずに。

■ 非常食

火を通さなくても食べられるものです。最低3日分を用意しましょう。赤ちゃんがいる場合は、ミルクなども。

■ 飲料水

市販のミネラルウォーターなど、無理せず持ち運べる程度に。一人1日3ℓが目安です。

■ 衣類など

下着、上着、タオル。赤ちゃんがいる場合は、紙おむつなども。



現金・貴重品



非常食・飲料水



紙おむつ